

マングローブの野鳥ウォッチング

＜プログラム：マングローブ博士になろう＞

比屋根湿地で野鳥を観察しよう

●ねらい

- ・自然と親しむ、自然を楽しむ。
- ・マングローブに生息する野鳥の種類、姿を知る。
- ・野鳥の識別のポイントを知り、図鑑で調べたり、特徴を分かりやすく説明したりできるようになる。
- ・野鳥の生息場所を推測できるようになる。
- ・環境に対する意識を高める。

●詳細

所要時間 2時間～3時間
 場 所 比屋根湿地 県総合運動公園 東口駐車場
 財)沖縄県公園スポーツ振興協会
 TEL 098-932-5114
 季 節 8月～4月
 時 間 干潮時
 気象庁のHPの潮位観測情報より調べることが出来る。
<http://www.ima.go.jp/ima/index.html>
 那覇港の時間なので中城湾だと25分早い。
 ※干潮から満潮への時間が望ましい。
 (鳥たちは潮が満ちて干潟へ降りられなくなると、比屋根湿地へやってくるから)
 対 象 者 小学生又は親子 20名程度

●準備するもの

- 主催者
 - ・ 当日ワークシート+クリップボード
 - ・ 鉛筆、色鉛筆
 - ・ ゴミ袋
 - ・ 救急箱
 - ・ テーブル(受付用、展示用)
 - ・ 野鳥図鑑、パネル(添付資料)
 - ・ 双眼鏡、スコープ
 - ・ 踏み台
 - ・ 比屋根湿地の生き物 カニ、ミミズ、ハゼ等(前日か当日の朝に採取)
 - ・ 水槽やペットボトルをカットしたものなどに入れて展示。
 - ・ 手を拭くためのタオル
 - ・ 生き物を触った後のため
 - ・ 案内看板
 - ・ はさみ
 - ・ ロープ、ビニールテープ、ガムテープ
 - ・ 名札(関係者用)
 - ・ 受付名簿
- 参加者
 - ・ 持っている人は双眼鏡やスコープ
 - ・ 筆記用具
 - ・ 保険料
 - ・ 軽装での参加

●実施例

- 募集方法
 沖縄市の広報、地元紙2社のインフォメーションコーナーにて募集の呼びかけを行った。

○ タイムスケジュール

8:00	関係者集合 看板設営、現場設営
8:30	受付開始 名簿チェックとワークシートの配布、保険料の集金
9:00	参加者集合
9:05	健康チェックと注意事項、先生とスタッフの紹介
9:30	〈導入1〉野鳥が生息する環境のお話
9:40	〈展開1〉野鳥観察
10:20	〈導入2〉湿地の生物と環境のお話
10:30	〈展開2〉湿地観察
11:00	〈振り返り〉今日のおさらい
12:00	お別れのあいさつ

●参考とした文献等

身近な自然から気づくきっかけプログラム集 (財団法人日本環境教育フォーラム)
 山のふるさと村環境教育活動報告書 (平成12年)

マングローブの野鳥ウォッチング

＜プログラム：マングローブ博士になろう＞

比屋根湿地で野鳥を観察しよう

●進め方の例

＜最初に＞

①健康チェック スタッフによる声かけ。

- ・ 昨日はよく眠れましたか？
- ・ 朝ご飯を食べましたか？
- ・ 疲れていませんか？
- ・ 熱はありませんか？
- ・ 痛いところはありませんか？
- ・ 怪我をしたり、気分が悪くなったりしたら行ってくださいね。

②注意事項

- ・ 鳥を観察するときは静かにしましょう。大声をあげたりすると驚いて逃げてしまったり、時には巣やこどもをほったらかしたり、その場所で巣を作らなくなったりすることもあります

③講師とスタッフの紹介

緊張をとく。
⇒挙手方式で健康チェックをしたり、人数が少ない場合は自己紹介をしたり、声を出したり動いたりすると緊張がほぐれます。

＜導入1＞ 場所：比屋根湿地

①観察をはじめる前に、野鳥がどんなところにいるのかを考えさせる。

②野鳥の識別のポイントについて、講師から説明する。

- ・ ワークシートの記入の仕方の説明。

野鳥の説明。

＜展開1＞ 場所：比屋根湿地

①比屋根湿地に行き、最初はみんなで野鳥を観察し、講師の説明を受けて観察ポイントについて確認する。

- ・ 大きさ、色（全体の色、目だった色）、色、足の長さ、どこにいたか（水面、樹上等）、行動（何をしていたか、特徴ある行動は、歩き方は、飛び方は）

どんな鳥がいるのかな？
⇒特徴をメモしながら観察する。

②各自、野鳥を観察し、ワークシートに記録する。

＜導入2＞ 場所：比屋根湿地

①野鳥がなぜ比屋根湿地に来るのかを考えさせる。

②前もって採取した湿地内に済んでいる生物（魚、ミミズ、カ二等）湿地内の泥等を見せる。

- ・ 泥の色やにおい、湿地内に流れてくる水の状態等を触ったり、匂いをかいだりさせながら湿地の役割について説明する。
- ・ 説明した後、バケツや大きな入れ物に入れると、実際に触ることや間近に見ることが出来る。

野鳥がどうして比屋根湿地に来るのかな？
⇒エサがあるから、こどもを育てるから etc

＜展開2＞ 場所：比屋根湿地

①湿地の観察をしながら各自ワークシートに記録する。

- ・ ごみがないか、水がきれいか、マングローブの状態や湿地の状態等

②鳥たちが気持ちよく比屋根湿地で過ごすにはどうしたらいいかを考えて、ワークシートに記入する。

泥や水はきれいかな？汚いかな？鳥たちが気持ちよく比屋根湿地で過ごすにはどうしたらいいだろう？

＜ふりかえり＞ 場所：比屋根湿地、または教室

①考える時間を与えてワークシートを元に自分なりの考えや今日の感想を発表する。

②講師による今日のおさらい。

- ・ 何種類の鳥が見られたか。鳥にまつわる話。湿地にまつわる話 etc。

自分達の周りにも鳥たちが生活している。水質汚染は生活排水から始まっている。ゴミを捨てないようにしよう。 etc

マングローブの野鳥ウォッチング ヤチゅう <プログラム：マングローブ博士になるう>

比羅根湿地で野鳥を観察しよう

鳥の名前を当てよう

鳥の名前

どんな色ですか?

体の大きさ からだ おお 大きい ちい 小さい

足の長さ あし なが 長い みじか 短い

どんな場所にいましたか?

何をしていましたか?

絵を書いてみよう(くちばしの形や長さ、足の長さが特徴だよ。)

鳥の名前

どんな色ですか?

体の大きさ からだ おお 大きい ちい 小さい

足の長さ あし なが 長い みじか 短い

どんな場所にいましたか?

何をしていましたか?

絵を書いてみよう(くちばしの形や長さ、足の長さが特徴だよ。)

鳥の名前

どんな色ですか?

体の大きさ からだ おお 大きい ちい 小さい

足の長さ あし なが 長い みじか 短い

どんな場所にいましたか?

何をしていましたか?

絵を書いてみよう(くちばしの形や長さ、足の長さが特徴だよ。)

湿地の様子を観察して書いてみよう。鳥たちが気持ちよく過ごすにはどうしたらいいかな?
どこに鳥がいましたか?ゴミは落ちていますか?

